

1回 11月12日
岩国市役所

学習会、防災講座・オープンディスカッション

講師 奥田博子氏 (国立保健医療科学院
健康危機管理研究部上席主任研究官)
講演「災害時における支援とリーダーの役割」

聞く

支援が必要な人に寄り添い、
耳を傾け気持ちを落ち着かせる手助けを！



2回 12月10日
岩国市防災学習館
川西供用会館

体験学習・交流会

幸坂美彦氏 (コーディネーター 防災士・防災アドバイザー
NPO日本防災士会理事 心理カウンセラー)

危機意識を
持ちなさい！

体験

関東大震災マグニチュード9.0
最大震度7

作る

包装食

見る

川西地区 フィールドワーク

災害に強い街づくり

防災・減災

地域リーダーパワーアップ講座

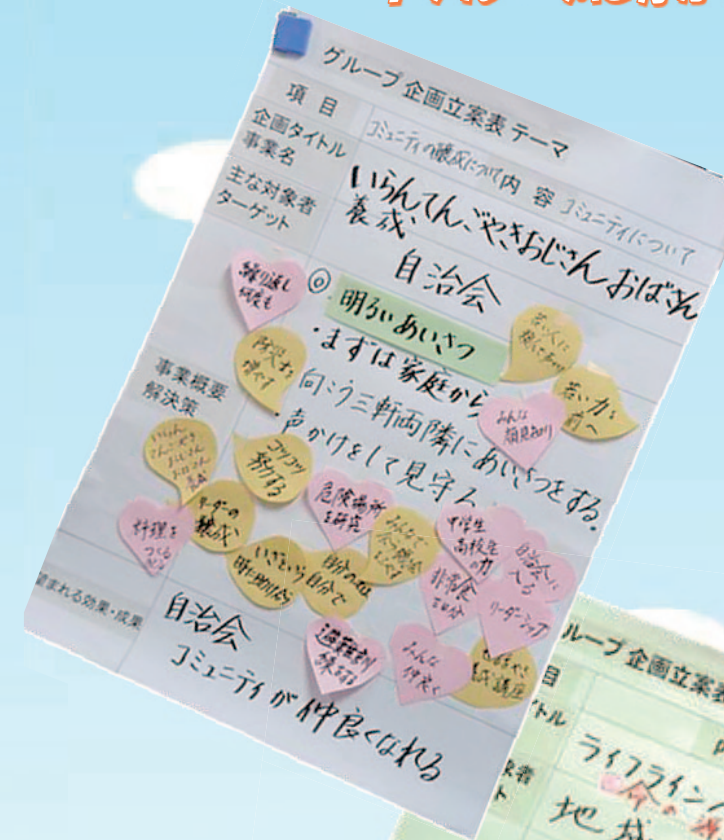
岩国市男女共同参画団体連絡会が、男女共同参画や多様な視点に立った防災・減災へ向けて3回シリーズの講座を開催し、地域で活躍する団体のリーダー等の女性39名、男性21名が参加しました。

防災について常に意識し、様々な団体やグループが連携し助け合うことができ、いざと言う時にリーダーとして動ける人材の育成や、男女共同参画や多様な視点に立った防災・減災に対する取組の企画作りを目的として実施されました。

受講生は7グループに分かれ、深く心に刻み込まれるような講話を聞き、災害に関する体験を行ない、与えられたテーマについて、自分達でできる防災・災害への取組を考え、企画立案をして報告をしました。

7グループに分かれ、それぞれのテーマで立案されました。

- 1 リーダーの養成・役割
- 2 防災意識の啓発
- 3 女性として自分に何ができるか
- 4 ライフラインの取り組み
- 5 多様性への支援について(旅行者、外国人)
- 6 地域コミュニティの醸成
- 7 地域防災と福祉の連携(高齢者、障害者)



3回 1月14日
岩国市役所

企画立案会議

シェア会

考える



男女共同参画の視点で考える

なぜ男女用同参画で防災なのでしょう？

東日本大震災など過去の災害において、避難所によっては、衛生用品等の生活必需品が不足したり、授乳や着替えをする場所がなかったり、「女性だから」ということで当然のように食事準備や清掃等を割り振られたりしたところも見られました。

避難生活において人権を尊重することは、女性にとっても男性にとっても必要不可欠でありどのような状況であっても一人一人の人間の尊厳、安全を守ることが重要です。東日本大震災の災害対応の現場においては多くの女性が活躍し、現在も活躍しています。災害対応において女性が果たす役割は大きいことを認識し、女性の意思決定の場への参画や、リーダーとしての活躍を推進することが重要です。